

われら学ばん

学び続けるチーム岡本小



岡本小学校だより

平成31年4月22日(月)

第2号

学び続ける学校「学び続ける生徒」「学び続ける教師」「学びを支える環境」

新学期がスタートして3週間が経ちました。新入生は、適度な緊張感を保ちながら、元気に小学校生活をスタートしました。進級した2～6年生の学級担任の先生からは、子どもたちの成長した姿に対する喜びの声をよく聞きます。子どもたちも先生方も一生懸命頑張っています。

さて、4月1日の人事異動に伴い、平成31年度の「学び続けるチーム岡本小」を支える「学び続ける教師(教職員)」を紹介いたします。

岡本小学校 職員及び学年構成の紹介

○は学年主任 は新任

	1組	2組	指導法工夫・改善 子どもたちの学力向上への取組み		
1年	○神戸 泉	鈴木 麻友	TT 少人数	<u>山之内俊孝</u>	
2年	○竹満 大	勝間田夏季			
3年	○高木 恵子	福島 裕二			
4年	○小宮 創太	<u>中嶋 瑛</u>	教科担任	<u>近藤 彩貴</u>	
5年	○岩切 正和	小原 正成			
6年	○多々納真治	植松 奏恵			
3～6年音楽	佐々木敏江	特別支援	<u>杉山 智子</u>	<u>杉崎 保子</u>	
初任者研修	<u>鳥井 健利</u>	日本語指導	渡部 勇介		
くすのき 特別支援学級	1組	2組	3組		
	<u>劔持 雅志</u> 森本 詩帆	○高橋 真弓 鈴木 寛子	山崎 幹也		
養護教諭	岡田 桃子	渡邊 涼子	岡田先生は4月10日より産休に入り、渡邊養護教諭は4月8日より勤務		
事務主事	瀬戸 貴皓	育 休	櫻井 早苗		
教務主任	磯崎 理知				
教 頭	津田千由美				
校 長	<u>相原 英夫</u>				
主幹栄養士	飯田久美子				
給食業務主査	尾幡 博子				生沼 由香
非常勤給食調理員	清枝あさ子	鈴木ひとみ			
介助員	深瀬 佳子 竹田由美子	高橋美香子 <u>増田 文夫</u>	石井 一野 <u>露木 久美</u>	井上 恵 <u>幕田 千尋</u>	杉山 直子 <u>遠藤恵美子</u>
庁務員	一寸木美枝子	ステップアップサポーター	榎 弥生		
ハートフルスタッフ	中島 恵美	スクールコーディネーター	<u>椎野 昌子</u>	<u>古瀬 美雪</u>	
学校司書	狩野 由美				
ALT	加藤メリンダ	JTE	千代 春美	小野田春代	
スクールカウンセラー	加藤 美春	みんなの教室巡回相談員	<u>柴田 育美</u>		

※ 指導方法改善に伴う少人数指導及びTT指導を実施する教科

＜少人数指導＞ 6年 算数

＜TT指導＞ 2年 算数 3年 算数 4年 算数 5年 算数

※ 岡本小学校では、5時間目を60分に設定することで、子どもたちの学習活動をより充実したものにする取り組みます。

<退職・転出職員> 学び続ける教師&学びを支える環境

お世話になり、ありがとうございました。

春は別れと出会いの季節です。3月31日付けで離任された教職員を紹介いたします。

杉山 孝史 校長 定年退職され、県西教育事務所足柄上指導課の教育指導員へ
川口 弘幸 教諭 大井町立大井小学校へ
樋野 恵 教諭 大和市立西鶴間小学校へ
山田今日子 給食業務主査 南足柄市立向田小学校へ
青島千栄子 教諭 退職 綱澤 政子 教諭 退職
野中 良子 介助員 退職 濱田 奈巳 スクールコーディネーター 退職

岡本小学校の子どもたちが大変お世話になりました。ありがとうございました。

<着任・転入職員> 学び続ける教師&学びを支える環境

これからお世話になります。どうぞよろしく願います。

4月1日付けで着任しました教職員を紹介いたします。

中嶋 瑛 教諭 新採用
山之内俊孝 教諭 大井小学校より 剣持 雅志 教諭 開成小学校より
近藤 彩貴 教諭 渡邊 涼子 養護教諭
杉山 智子 教諭 杉崎 保子 教諭
鳥井 健利 教諭 (初任者研修に伴う拠点校指導教員)
坂本 玲子 給食業務主査
増田 文夫 介助員 露木 久美 介助員 幕田 千尋 介助員 遠藤恵美子 介助員
椎野 昌子 スクールコーディネーター 古瀬 美雪 スクールコーディネーター
相原 英夫 校長

岡本小学校の子どもたちのために、精いっぱい頑張ります。よろしく願います。

【校長室の窓から】

「夢」いつめきりを設けてみんなの前で宣言するの「目標」になる。

「夢」を持つことはとても大切なことです。しかし、「そんなの夢物語だから」と言って、夢をあきらめていたら、何も前進しません。

元大リーガーのイチロー選手やサッカーの本田選手が、小学校の卒業アルバムにプロ選手になるといって夢を書いていたお話は有名です。

私事ですが、ある時、「定年退職するまでにフルマラソンを三十回完走する」という目標を宣言してしまいました。宣言した当時は二十二回目の完走でした。宣言してから四年間で、六回完走することができたので、目標達成まであと二回となっています。

あの時に宣言したおかげで、何とか練習も続けられたのだと感じています。自分の経験からも、しめきりを設けてみんなの前で宣言することで「目標」が明確になり、練習にもなんとか続けて取り組むことができました。

あと三年間で二回完走できればと考えていますが、一度も走ったことのない、東京マラソンを三十回目にしたという「夢」があります。(抽選に十二年連続はズレているので、これは「目標」ではなく「夢」ですが…)

子どもたちが「夢」を持つことは大切です。それと同時に「夢」の実現に向けて「目標」を定めることが必要だと考えます。「目標」に「しめきり」があると、「いつかやってみよう」が「行動あるのみ」に変わります。

「目標は人を動かす、言い訳は人をだめにする」という言葉もあります。自分に当てはめると、いくらでも言い訳が出てくるようで、ちょっと恥ずかしい気持ちになります。子どもたちがみんなの前で、自信を持って、「夢」を伝え、「目標」に向けて努力することができるような環境づくりが大切だと思います。

今回、私自身のフルマラソンについての宣言を紹介しました。ですから、あと三年間で二回完走することは「目標」です。さっそく、岡本小学校のクスノキの周りを走り始めようと思います。